

**第 57 回 (平成 23 年度)日本病理学会秋期特別総会  
 学術研究賞演説 (A 演説) 応募抄録**

(ふりがな) 応募者氏名	日本病理学会 会員番号:		
所属		職名	
所属住所	〒 電話:                      Fax:                      電子メール:		
演題名			
選考用抄録 (800 字以内)			
推薦学術評議員	印 日本病理学会会員番号: (自署、応募者自身が学術評議員の場合自薦で可)		

# 平成23年度学術研究賞(A演説)応募者履歴書

平成22年12月1日現在

(ふりがな) 応募者氏名		性別	男	女
生年月日	( 才 )			
専門分野の キーワード	( 3つ以内 )			
学位および 病理関係資格等				
学歴(大学以降) および職歴				

## 学術研究賞演説（A演説）選考用関連論文一覧

20 編以内。著者は省略せず全員を記載すること。応募者に下線を付すこと。

記載例：

論文

1. Suzuki I, Tanaka J, Yamada S, Ito S. Prognostic markers for invasive breast cancer. Pathol Int 20; 175-180, 1985
2. 田中二郎, 鈴木一郎, 山田三郎, 伊藤四郎. 乳がんの予後因子. 診断病理, 20; 175-180, 1985

著書

1. Suzuki I, Tanaka J: Prognostic markers for invasive breast cancer. Histopathology. (Ed) Yamada S, Ito S, Pathology Press, Tokyo, p.175-180, 1985
2. 田中二郎, 鈴木一郎: 乳がんの予後因子. 組織病理 (山田三郎, 伊藤四郎編集). 病理書院, p.175-180, 1985